

H20年3月議会 一般質問

発言の種類	質疑 <u>関連質問</u> 緊急質問 討論 その他
件名	3. 米子市の農業について
発言の要旨 (討論の場合は 賛成反対の別)	① この5年間における地産地消をすすめるために、どんな具体策をとり、その実態はどうなっているか？ ② 過去5年間の農業後継者の推移は？ ③ 米子市政における農業の位置づけは？ (ア)米子市GDPのうち農業は？ (イ)米子の農業生産の鳥取県西部での位置は？ (ウ)淀江町との合併前後での農業の位置づけはどう変わったのか？ ④ 農業振興の結果について ⑤ 農業生産額と米子市の農林業予算の関係について 詳細 別紙のとおり

○（森議員） 八幡議員の質問に関連して、農業の問題について絞って質問をいたします。

先ほど八幡議員の質問に答えていただきましたが、改めて米子市政における農業という産業の位置づけ、そしてその役割、またその順位、例えば商業という産業が一番だとかそういったような順位づけについて市長のお考えを伺います。

○（吉岡議長） 野坂市長。

○（野坂市長） 農業は米子市におきましても重要な産業の1つであると考えているところでございます。国民の安全な食料の安定供給を初め自然環境など、そういう面での役割も大きいと思っております。

○（吉岡議長） 森議員。

○（森議員） 市長の答弁のとおりだと思います。私も農業者の一ではありますが、この議場にも農業に従事してらっしゃる方が私を含めて4名おられます。米子市の総農家数、2005年のデータで約3,900世帯ほどあります。その中で八幡議員の質問の中にもあったんですが、米子市の農業生産額というのが県のデータで出てまして、それで最新のものからすると2006年度で66億7,000万円の農業生産額になっています。私も不勉強で今までわからなかったんですが、今回調べてみて改めて米子市の農業の重要性といいますか、周りの市町村と比べてみても農業生産額がこんなにあったんだということを改めて確認をいたしました。市長にこのことについて伺いたいんですが、西部でのこの米子市の農業生産の位置は、米子市は一体どんな位置にいるかということについて市長の認識を伺います。

○（吉岡議長） 野坂市長。

○（野坂市長） 鳥取県西部における位置ということでございますけれども、平成18年度の県西部の農業産出額が約252億1,000万円でございまして、そのうち米子市が、先ほど議員がおっしゃいましたように66億7,000万円とおよそ26%を占めているということでございます。西部の市町村では大山町に次ぐ規模だと認識しております。

○（吉岡議長） 森議員。

○（森議員） 市長のおっしゃるとおりです。大山町はちなみに92億円です。その92億円の中身を調べてみると、約46億7,000万円、これ畜産業なんですね、大山町は。ですから米子市の畜産業は15億6,000万円ですか。この畜産をはねたそれ以外の農業というところでいくと西部の中で米子市がトップの位置にあるんです。いわば農業生産基地であります、西部の中では。私は自分で農業をやっていながら、米子市が、えっ、こんなとこにいたのっていうのを改めて思いました。そういうところから質問をしたいと思うんですが、これまで米子市の農業に対する予算額というのはどんどんどんどん減ってきています。今回改めて八幡議員の質問にもあったんですが、この農業振興費というものに絞って調べてみます

と、周りの町村よりもはるかに少ない部分もありますし、どんどんまた下がってきている、そういった状況もあります。ここんところを市長はどういうふうに認識をされているのか、周りの町村がこんなに頑張っただけで農業を担っている、そういったところと比べてどういうふうに御感想をお持ちか伺います。

○（吉岡議長） 野坂市長。

○（野坂市長） 生産高が減っているのは全県的な傾向ではないかと思っております。米の減反ですとか農産物価格の低迷、農業従事者の高齢化等によるところも大きいのではないかと考えているところでございます。先ほど来申し上げておりますけれども、農業は米子市の重要な産業の1つと考えておりますので、農業の持続的発展に向けた担い手の育成確保、農地の有効利用の促進、経営安定対策等の農業振興施策に努めてまいりたいと思っております。

○（吉岡議長） 森議員。

○（森議員） 市長が今言っておられるのは、国のいわゆる認定農業者をふやしていく、そういった大規模農家をふやしていくと、それだけに特化した話なんですよね。そうではなくてこの66億7,000万円という農業生産額というのは、そういった認定農業者の人たちだけのものではなくて、そうでない農家の生産額なんです。町村がもともとの生産額がどんと少ないんですけれども、そこを何とかしたい、町の中での重要な産業だということで位置づけてやっている。特に私もこれまでわからなかったんですが、倉吉市と比べて、倉吉市はやっぱり農業の市だなという認識してたんですが、倉吉市よりも米子市の農業生産額の方が上回ってるんですよね。そこで農業振興費に対する一般財源の突っ込み方も米子市の倍、倉吉市は突っ込んでいます。そういったことから見ても農業に対して重要だということはしっかり出てくるんだと思うんですね。市長にもう一度伺いたいんですが、今回米子市が農業の、位置が、西部の食料生産基地だということを改めて確認をしていただいた上で、今後農業をどうやっていきたい、そういったところをちょっと伺います。

○（吉岡議長） 野坂市長。

○（野坂市長） 先ほど申し上げましたように米子市の農業の占める位置というのは、議員もおっしゃいましたように畜産を除けば鳥取県西部で産出額は一番大きいということでございます。いずれにしても農業の持続的発展ということは重要だと思っておりますので、そのための農業振興施策というのは進めていかなければならないと思っております。

○（吉岡議長） 森議員。

○（森議員） ぜひ、農業に対する、農業をなぜ、もう1回それじゃあ聞きますが、農業をなぜ自治体がお金を出して振興していかなければならないのかといったところ、一番深いところをもう1回だけ伺います。

○（吉岡議長） 野坂市長。

○(野坂市長) 農業は米子市にとっても重要な産業の1つでございます。それから先ほども申し上げましたけども安全な食料の供給ですとか、また自然環境の保全などという面でもその役割は大きいものであると思っております。

○(吉岡議長) 森議員。

○(森議員) 米子市は製造業が一番大きいんですね。製造業は資本があるから大丈夫だと。一方で農業は一つ一つの世帯が単位である、また自然と闘っているということで自然によって大きく生産額が変わる、そういった中でやっていることからどうしても自治体の側がいろんな振興策、そういったことをやっていかなきゃいけない。そういったものであるということ、これを再認識をしていただくということをお願いをして、私の質問を終わります。